

## 和泉ウィルチェアー ダンスクラブ

和泉ウィルチェアーダンスクラブは、和泉市ゆう・ゆうプラザで開催された「車いすダンス講習会」から生まれたクラブです。練習する中から、お互いを思いやる心や残在機能を動かす心のリハビリとしても効果があり、リズムやメロディーを感じ個々の感性を表現することで一人ひとりが自分らしく輝き、自己実現するエンパワーの広がり、障がいのある人とない人との交流をはかり、幼稚園・学校でのワークショップ、福祉施設での心のキャッチボールなど家庭や地域に心の風を送っています。

「練習は嘘をつかない」は私たちの合言葉です。大阪府障がい者芸術・文化フェスタに第1回から6回連続で参加し、創作の喜びを共に実感して、小学生や施設の方々との命の輝きを伝えています。

また、2003年(平成15年)「おおさかヒューマンフェスタin いすみ」、2006年(平成18年)「大阪ふれあい大会2006」(クレオ大阪中央)、2008年(平成20年)「和泉市民ステージ」などにも参加させていただいております。

もう一つの合言葉は「継続は力なり」です。2002年(平成14年)から毎年7月に和泉市ゆう・ゆうプラザで開催される公民協働事業「車いすダンス&心のバリアフリー」は、障がいのある人とない人が相互理解を深め、幼稚園児、小・中学生など幅広い年齢の方々自らが創り上げるイベントとして定着しています。2009年(平成21年)12月5日(土)に桃山学院大学で開催される「車いすダンス&心のバリアフリーin桃大」にも出演させていただく予定です。

また、2007年(平成19年)には、「大阪府草の根人権活動奨励賞」をいただき、活動の励みになっています。

和泉ウィルチェアーダンスクラブを個々の自立から人々との豊かな関係づくり、社会との共生へと育てて頂いた皆さまに感謝し、人権のまちづくりの根幹でもある思いやりの文化を生んでいきたいと願っています。

連絡先：和泉ウィルチェアーダンスクラブ  
メール：tanenori\_n@hotmail.com



## 韓国の伝統打楽器グループ 「ポムソリ」

朝鮮半島の代表的な太鼓「チャング」の音を聴くと、お腹の奥底から静かに激しく不思議なエネルギーが湧いてきます。楽しさや歓喜溢れる躍動感の中に、悲哀や独特のねばっこさやドロクささが混在した静と動の響きを感じることでしょう。チャングは左右の音の高低で「天と地」、胴が「人」の姿を象り、チャングひとつで天地人という森羅万象の世界を表現しているそうです。そこには、人々が自然と共存してきた東洋的な思想が息づいています。

朝鮮半島と日本は…古くから深いつながりがありながらも悲しい争いの道を辿り、歴史に翻弄され、在日の方々への差別は今も根深く潜んでいます。そんな背景に目を背けず、差別や非難ではなく、素晴らしさを認め伝え広め合おう!…そんな思いから「ポムソリ(春の声)」は誕生しました。だから、誰もが参加できる地域の開かれた場、大阪狭山市立公民館でのチャング講座が出発点で、今もずっとここで練習しています。

講座の修了生で1999年(平成11年)2月ポムソリを結成し、南河内地域を中心に演奏やワークで韓国の伝統打楽器の素晴らしさを伝えています。人々の心に偏見や垣根がなくなるとを願い、学校での人権教育や国際理解教育に積極的に協力。活動して10年、富田林市の中学4校で計50数台のチャングが備わり、チャング体験を通してお隣の国について学ぶ場が広がっています。

このような活動が認められ、2007年度(平成19年度)「大阪府草の根人権活動功労賞」を受賞しました。そして今年、府の推薦により三井住友海上文化財団の助成事業に入選。12月初旬に、富田林市と遺跡上で歴史的なつながりの深い韓国益山市から重要無形文化財「イリ農楽団」を招き、子どもたちとの交流を企画しています。12月の人権週間には、ぜひ沢山の方々にも本場韓国の伝統文化の素晴らしさにふれてもらいたいと頑張っています。

これからもポムソリは共生への未来を夢見て「平和と希望と喜びの音」を叩きながら練り歩いていきたいと思っています!

連絡先：とんだばやし国際交流協会内まで  
TEL・FAX：0721-24-2622

